

医学研究実施のお知らせ

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方の代理人の方にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】 臓器移植後に発生する二次癌の由来に関する検討

【研究の概要】

研究の目的

造血幹細胞の移植後には、臓器の提供者（ドナー）の細胞から腫瘍が発生することがあります。一方、移植後にドナー細胞が移植を受けた方（レシピエント）の細胞を攻撃する拒絶反応が慢性的に生じると、移植後の腫瘍発生が多いことが知られています。両者の関係として、レシピエントの細胞を攻撃するドナーの細胞が、レシピエントの細胞を置き換えることが生じているのではないかと推定されます。これを研究するために、本研究は、性別不一致の造血幹細胞移植を受け、病理解剖を受けた方の組織を用いて、食道、大腸、肝臓、皮膚、唾液腺、腎臓などの様々な組織で染色体の解析を行い、慢性的な拒絶反応のある臓器とない臓器で、どの程度の細胞が置き換えられているか明らかにすることを目的としています。また、これらの解析をホルマリン固定・パラフィン包埋された病理標本で行うための手法を開発することも併せて目的としています。

研究期間

研究承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。

対象となる方等

研究機関： 附属病院 葛飾医療センター 第三病院 柏病院

対象となる方：性別不一致の造血幹細胞移植を受けた患者さんのうち、上記研究機関で、2014年1月1日から2020年12月31日までの間に、当院で病理解剖を受けた方。

研究に利用する試料、情報等

試料：病理解剖後に保管されている検体や、生前に手術で摘出された臓器のうち、病理診断に用いない余剰試料

情報：診断名、年齢、性別、移植を受けてからの年数、原疾患、治療歴、いずれも匿名化処理を行い、個人を特定できる情報は削除いたします。

他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法
本研究には該当いたしません。

【問い合わせ先（対応時間：平日 9：00 ～ 17：30）】

東京慈恵会医科大学 病理学講座

研究代表者： 菊地 亮 電話： 03-3433-1111（内線：2231）

附属柏病院病理部： 廣岡 信一 電話： 04-7164-1111（内線：8554）

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。